

### 災害遺児基金に10万円

#### 空調衛生工業協が市に寄付

札幌市内の空調衛生工業協は、「子どもたちに役立ってほしい」と、一般社団法人「札幌空調衛生工業協会」は、18日、市の災害遺児基金に10万円を寄付した。

協会による寄付は初めて。池田代表理事が子ども未来局を訪ね、大谷内局長に目録を手渡した。大谷内局長は「これからも寄付を続けてもらいたい」と感謝状を贈った。

(片山由紀)



目録を市側に手渡す札幌空調衛生工業協会の池田代表理事(左)

### 札空衛が災害遺児基金に寄付

#### 子ども未来局通じ10万円



目録を手渡す池田会長(左)

札幌空調衛生工業協会は子ども未来局を通じて災害遺児基金に10万円を寄付し、18日に同局会議室で感謝状を受けた。

札幌市には市立病院への車いす贈呈や、緑

化、社会福祉関係の寄付などを実施してきた。子ども未来局に対する寄付は今回が初めてで、既に銀行振り込みしている。

この日、協会からは池田代表理事、里中雅幸副会長、大谷美貴夫副会長ら7人が来局。池田会長が大谷内則夫局長に目録を手渡し、感謝状を受け取った。

大谷内局長は「子どもたちの進学資金などとして、とても大きな支えになる」と感謝。池田会長は札幌市が社会貢献活動に力を注ぐ経緯などを説明し、理解を求めた。